様式７

：「学校」部門

河川基金助成事業

「長良川調査隊
「長良川の水を守れ」」
報告書

助成番号：2020 - 7211 - 012

岐阜県海津市立東江小学校

校長　　牛丸　関典

2020 年度

様式　8

〔学校部門〕　　［概要版報告書］

助成番号	助成事業名		学校名
2020-7211-012	長良川調査隊「長良川の水を守れ」		岐阜県海津市立東江小学校
校長名	牛丸　関典	担当教諭名	森　春樹
過去の助成実績	なし　[あり]〔助成番号：2019-7211-002　助成事業名：　長良川探検隊　〕		
キーワード	「水質調査」「水生生物」「文化・歴史」		
対象児童生徒	高校生（　年　　名）　中学生（　年　　名）　小学生（4年　１１名）		
対象河川名	長良川	活動場所の指定状況	[なし]　子どもの水辺　水辺の楽校

年間学習計画（シラバス）における本助成事業の位置づけ

テーマ　：環境を守るまちづくり　～長良川美化活動を通して～
ねらい　：長良川を美しく保つために、できることを考え実践する。
評価の観点：①知識及び技能　②思考力、判断力、表現力　③学びに向かう力、人間性等
活動時期　：１学期―６～８月、２学期―９～１２月、３学期―１～２月

活動形態	総合的な学習の時間	各教科学習（　社会　）	各教科学習（　　）	学校行事	その他（　　）	合計
上記の活動時間数	５０時間	１０時間	時間	１時間	時間	６１時間

支援者等（複数記入可）

[保護者]	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
[河川管理者]	[行政機関（博物館、資料館）等]		関係団体（漁協、農協）等		企業	[その他]

支援概要

・河川管理者：水質や水生生物の調査・観察の準備や指導・支援
・外部小学校：長良川源流の高鷲小学校との源流の水質調査・結果の交流（本年度は交流なし）
・保護者：河川美化活動への参加、ごみの収集・分別の協力
・歴史民俗資料館の学芸員：治水の歴史などの解説
・その他：浄化センターの見学、生活排水の問題点・浄化の仕組みなどを学ぶ。

活動成果	発表形態			成果作品
	学級単位	[学年単位]	学校全体	・学習発表会が行えなかったため、発表模様を録画し、校内で交流した。
	対外発表（　　）			

安全対策に関する課題

・安全対策について、校外での活動が多くなるため、複数の教員で指導に当たるようにした。
・長良川源流での活動は、感染防止のため中止。代わりに担任が現地に赴き、水の採取をした。
・事故を防ぐためには、保護者のボランティア等のサポート体制も更に整えることが必要である。

活動の成果と今後の課題・展開

・長良川支流での水質調査や水生生物調査、施設等の見学、校内での学習発表会など、体験的な活動を多く取り入れ、そこから、子どもたちが学んだことや疑問に思ったことをまとめて、次の活動につなげていくように計画したことで、意欲的に取り組むことができた。水の歴史として「治水」との関係性を出していくとよい。
・年間を通して情報の交換を行っていけるような関係諸機関と連携することで、継続した学習の広がりや深まりにつながると考える。長良川上流での体験ができなかったことは悔やまれるが、来年度につなぐ充実した体験活動が実施できたので、今後も諸機関との連携を更に図っていく。

活動内容と実施時期（主な活動を２つのみ記入）

	部門	大分類	中分類	小分類	実施時期
データベースに登録する活動分野	学校部門	教育活動	水質調査　系	パックテスト	１０　月
			生物調査　系	水生昆虫	１０　月

※データベースに登録する活動分野は、本冊子Ｐ．４６の活動分野一覧表から代表的なものを２つ記入して下さい。

※申請時に作成したものを基にした実施計画を記載

様式　10

スタートアップ活動報告書

1.助成事業	長良川調査隊（長良川の水を守れ）		
学校名	岐阜県海津市立東江小学校	助成番号	2020-7211-012
2.実施した教科・領域	総合的な学習の時間、社会科		
3.実施日時	令和２年６月１日～令和３年３月３１日		
4.単元目標	長良川の水質と生息している生き物を調査することを通して、長良川に興味・関心をもち、長良川の水質を守るためにできることは何かを考える。		
5.学年 人数	第４学年　11 人		
6.実施場所	長良川下流（学校周辺）、《長良川上流・源流（郡上市）》		

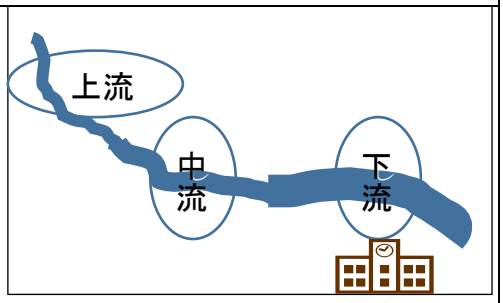
活動指導報告実施内容
第4学年　総合的な学習「環境を守る～長良川調査隊～」　全50時

第１次

学習活動：　水質調査・生き物調査の計画を立てよう　３時間

長良川の水質調査・生き物調査をするための課題を設定したり、活動計画を立てたりする。

・長良川を３つの範囲に分け、学校の辺りを下流とし、中流、上流の調査計画を立てさせる。
・木曽川下流河川事務所の方と連携をとり、必要に応じて講師として指導・支援を依頼しておく。



第２次

学習活動：　長良川の水質調査・生き物調査をしよう　１２時間　「川の活動」

長良川の水質調査・生き物調査を行い、調査範囲ごとに水質や生き物の種類を比較し、環境によって異なることに気付くことができるようにする。

・現地の下見を行い、採取場所等に危険箇所はないかを把握しておいたが、感染予防の観点から児童による採取は取りやめにした。
・川での採取活動は教員が行い、児童に提示した。
・下流と上流の水質調査を行い、水の汚れと水生生物との関連を調べる。

第３次

学習活動：　調査したことをまとめ、長良川を守るためにできることを発信しよう　３５時間

長良川の水質調査・生き物調査の結果から、水質の違いや発見した生き物の特徴等をまとめ、他学年や保護者・地域の方々に発信する。

・河川美化活動の企画運営を担当し、長良川の環境への思いをいろいろな人に広げる。
・国語・算数・社会科等との関連を図り、発表資料の作成の仕方についての指導を行う。
・学習発表会で、飛沫を飛ばさない発表の工夫や録画に適した発表方法を模索して発表した。

様式　13

〔学校部門〕　　［活動写真］

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2020-7211-012	長良川調査隊（長良川の水を守れ）	岐阜県海津市立東江小学校　　牛丸　関典

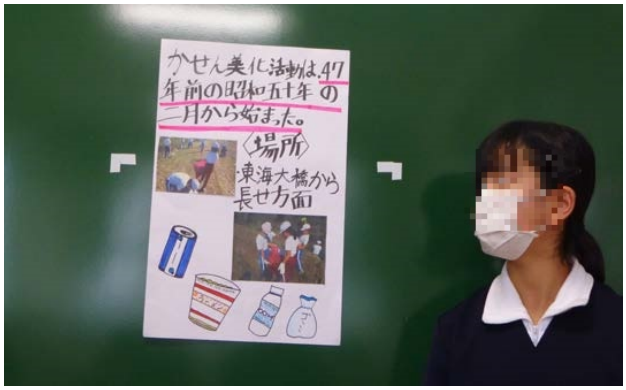
フィールド：国営木曽三川公園
日　付　：令和２年６月７日（水）
コメント：本校の隣接地区に国営木曽三川公園がある。長良川に興味・関心をもつことができるように、長良川を俯瞰して眺める活動を位置付けた。長良川と源流とのつながりを確認することで地域に流れる長良川について考えるきっかけとなった。

フィールド：浄化センターの見学
日　付　：令和２年 10 月 15 日（木）
コメント：そもそも下水（汚水）と呼ばれる水は、どのようにきれいになって自然に戻されるのかを調べた。市役所の上下水道課の方のご指導により、汚水が攪拌されて透明な水に変わる様子を体験させてもらい、汚れた水がある程度のきれいさに戻るには自然の力だけでは限界があることを理解した。

フィールド：長良川下流域の水の調査
日　付　：令和２年 10 月 27 日（火）
コメント：東海大橋の辺りの長良川の水や、校内にある生活科池の水などを採取し、色・におい・ＰＨ・透視度等の水質調査を行った。木曽川下流河川事務所の方々に、調査に使う器具の使い方などの指導をしていただいた。児童は、提供していただいた昨年度までのデータと比較し、長良川の水が年々きれいになっていることに驚いていた。

フィールド：長良川上流域の水質調査
日　付　：令和２年 10 月 28 日（水）
コメント：長良川の上流で捕った水生生物を観察しながら、その種類からどんな水質なのかを判定した。また、採取した水の水質調査を行った。科学的な調査の結果やにおいや透視度などから、きれいな水であることを実感することができた。また、２７日に行った長良川下流域の水質調査の結果と比較することで、上流のきれいな水がどのような原因で汚れていくのか、きれいな水を守っていくにはどうすればよいかを考えるきっかけとなった。
（上：指標生物と資料による水質の判定の様子、
下：源流の水の透視度を調べている様子）

フィールド：長良川河川美化活動
日　付　：令和２年 10 月１日（木）
コメント：長良川河川美化活動の企画と運営を、４年生が担当した。全校児童や地域の方々に、長良川の環境への思いを発表した。その後、学年単位で河川敷を分担し、約１時間の河川美化活動を行った。４年生は、各清掃場所の責任者として、ごみの分別や運搬などの中心となって活動を進めていた。保護者や地域の方々の参加も多数あり、今年も恒例行事として成果を上げることができた。ごみの回収は、ＰＴＡ役員の方々と一緒に行い、ごみの最終処理は市役所の環境衛生課に協力していただいた。



フィールド：学習発表会
日　付　：令和３年２月１９日（金）
コメント：１年間を通して学んできた「長良川調査隊～長良川の水を守れ～」の成果等をまとめ、ビデオに撮影した。下学年に向け、発表した。また、川の水をこれ以上悪化させない、川の水質をよくするために、自分たちが今できることを具体的に発信することができた。

様式 14

〔学校部門〕

［実施箇所位置図］

助成番号	助成事業名	学校名・学校長氏名
2020-7211-012	長良川調査隊（長良川の水を守れ）	海津市立東江小学校 校長　　牛丸　関典

助成事業の主な実施箇所

主な実施箇所	木曽川水系長良川（岐阜県海津市海津町駒ヶ江、郡上市高鷲町）